

「求人を出しても応募がない・・・」 そんな人事担当者のお悩みに応える障害者雇用のヒント

このたび、当機構より「働く広場 2025年7月号」が発行されました。



「働く広場」
2025年7月号

昨今、「障害者求人を出しても**障害のある人からの応募がない**」と悩む企業の人事担当者の声を耳にします。「働く広場 2025年7月号」では、そうした課題に直面する人事担当者に向けて、障害者雇用の新たな視点を提示しています。記事では、**障害者が「働きたい」と思える企業になるための工夫や、採用活動の見直し等のポイントが紹介**されており、単に雇用率を満たすためだけではなく、**企業の魅力を高める**ことが重要であると筆者は言います。

例えば、業務内容やそれに合わせた採用ターゲットの明確化、入社後のサポート体制の整備（社内理解の促進等）といった、障害のある人たちが安心して働ける土壌づくりが「選ばれる企業」への第一歩となります。また、最終的には「組織の中で障害者雇用をどのように位置づけ、どんな価値を生み出すのか。その意味づけを再設計することが必要」と訴えています。

当センターでは、障害者雇用に対する社内理解を促進するための社員研修や、サポート体制構築のための助言や援助、採用面接での留意点への助言、その他必要な情報提供等を行っています。
障害者雇用でお困りの場合は、当センターまでお問合せください。

雇い入れ

雇用継続

退職者の
職場復帰



企業の皆様からのご相談をお待ちしています



佐賀障害者職業センター

住所：佐賀市天祐1-8-5

TEL：0952-24-8030

メール：saga-ctr@jeed.go.jp

